

# CQI and IRCA

# オンライン試験規定

※ 本文書は[英文版](#)が正であり、日本語版は参考として作成されています。これら両言語版の間に齟齬がある場合、英文版の内容が優先されます。

## はじめに

以下の規定をよくお読みください。試験を開始する前に、SARAS（オンライン試験用のセキュアウェブブラウザ）では、受験者に本「CQI and IRCAオンライン試験規定」を読み、理解し、承諾したことを受験者に確認します。もし受験者がこのSARASからの確認を拒否した場合、試験を受けることができなくなります。

## 写真付き身分証明書

試験開始時に、受験者の本人確認を行うため、写真付き身分証明書の提示をお願いしています。以下の公的機関発行の写真付き身分証明書のいずれかを提示する必要があります。

- 試験受験時に有効なパスポート
- 試験受験時に有効な写真付き運転免許証
- 有効な写真付きマイナンバーカード

受験者が上記のいずれも持っていない場合は、代替手段を検討するため、できるだけ早くCQIまで[ヘルプリクエストフォーム](#)を使用してご連絡ください。有効な写真付き身分証明書を提示しない受講者は、試験が無効となる場合があります。

## 試験条件

以下の条件を満たしていれば、どのような場所でも受験することができます。

- **静かな場所：**  
他の人に邪魔されない場所、または外部の騒音（例：建築作業、交通騒音など）に邪魔されない場所
- **十分な照明がある場所：**  
窓の前など明るすぎるところに座らないでください。逆光の場合は、シェードやカーテンを引いたり、背後の照明を消したりしてください
- **プライベートな空間：**  
コンピュータやモニターを他の人に見られないようにしてください
- **電源コンセントへのアクセスがある場所：**  
試験中にバッテリー切れにならないよう、パソコンに接続できるようにしてください

## 受験者の行動規範

試験中は常にプロフェッショナルに、かつ誠実に行動しなければなりません。

- 試験中、顔は見える状態である必要があります。ヘッドスカーフを着用する場合は、耳を見せる必要があります。パーカー、帽子、サングラスの着用は禁止されています。
- Webカメラとマイクは、試験中も電源を入れたままにしておく必要があります。ウェブカメラを使用する際は、カメラ画像の中心に頭を置き、カメラと正面から向き合い、ウェブカメラが顔の横、上、下を向いていないことを確認してください。

- 試験中は、静かに黙っていなければなりません
- 10分間の休憩が認められています。試験監督システム上で正式な休憩として記録されるように、「休憩を取る」ボタンを使用する必要があります。それ以外の時間に退室した場合、試験監督システムは受験者の不在状態を記録し、さらなる調査のために CQI に通知します。
- 試験を受ける部屋には食べ物を持ち込まないでください。飲み物を持参することは可能ですが、万一液体がPCにこぼれるとPCの機能が低下し、試験を完了することができなくなる恐れがありますので、自己責任でお願いします。
- 喫煙やパイプ（吸引）は禁止されています。
- 試験を受ける部屋の内外を問わず、誰とも直接または電子的にコミュニケーションを取ろうとしてはいけません。
- 許可されていない電子機器は試験を受ける部屋に持ち込まないでください。この電子機器には、携帯電話、iPad/タブレット、スマートウォッチ、ヘッドフォン、イヤホンなどが含まれます。電子機器は、試験で使用する機器のみ使用可能です。

受験者はCQI の知的財産権を侵害する可能性のある行為、および／または CQI オンライン試験の機密性と完全性を損なう可能性のある行為を行ってははいけません。

不正行為の例としては、以下のようなものが挙げられますが、不正行為はこれらに限定されるものではありません。

- いかなる形式または手段によって、試験問題、解答またはコンテンツへのアクセスを、提供、開示、配布、コピー、写真撮影、記録、ダウンロード、または送信すること
- 試験中に身元を偽ったり、他の人になりすましたりすること
- 受験中に、携帯電話、電子機器、スマートウォッチ、ヘッドフォン、イヤホンなど、許可されていないものを所持していること
- 試験中に他の人の試験を手伝ったり、オンラインまたは直接支援を受けたりすること
- インターネットを利用して、疑問点を調べること
- ウェブカメラやマイクをオフにすること、顔を覆うもので顔を隠すこと、ウェブカメラの位置を変えることなどにより、常に顔がはっきり映らないようにすること
- あらゆる方向を絶えず見まわしたり、手首を見たりすること

CQIは、オンライン試験規定に対する違反の可能性がある場合、不正行為および不正管理に関する方針に基づき、調査を実施します。受験者が不正行為を行ったことが判明した場合、CQI は、該当の受験者の試験結果を無効とし、一定期間または無期限で今後の CQI 試験の受験資格を剥奪する権利を有します。